

容易出错的日语表现七 PDF转换可能丢失图片或格式，建议
阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/146/2021_2022__E5_AE_B9_E6_98_93_E5_87_BA_E9_c105_146400.htm 「ようだ」と「らしい」『日本初』という教科書の第28に、「だいぶよくなったようです。しかし、まだふつうの食事は食べられないらしいです。」という文があります。ここでは「ようです」と「らしいです」を置きえて言うことができますが、置きえられない合も多いです。ヨウダとラシイのいは何なのでしょう。意表について考えるには、片方しか使えない合（意味の重なり合わない部分）について考えてみるのが大事です。まず、ヨウダしか使えないのは、「今日は色がいようだね」「このエアコンの方が音が小さいようだ」のように、目や耳などの感でとらえた子を言うです。そのようにえている（感じている）のに、はっきり言い切らない言い方です。会社でを受けたに「は席をはずしているようです」と言うのも、席にがいないことはえているのですが、やわらかく表するために、ヨウダを使っているのです。ヨウダは、「そのように感じられる」という意味ですから、事としてそれが正しいかどうかは、あまりがありません。たとえば、「あの人はまるで泣いているようだ」のように「まるで」を付けると、笑いすぎてを流しているような状を言う表になります。つまり、事は反であっても、とにかくそのような子であれば、ヨウダが使えるのです。一方、ラシイは、「事としてそう考えられる」とし手が思っているに使います。「あの人は泣いているらしい」と言えば、

かからいたか、にたか、とにかく事として泣いているのだ、という判断をし手が下していることになります。また、「新によると、被害者は百人以上らしい」「あの人が言っていた。今日は欠席するらしい」等、もとになる情が言情であるの表は、それがおそらく事だというし手の判断を加えて他の人にえる表で、そのようなラシイは、今度は、ヨウダよりむしろソウダに近い意味になります。にまとめると、ヨウダは子()、ラシイは事に着目した表であるということになります。「どこかで拾ってきたような靴をはいている」と「どこかで拾ってきたらしい靴をはいている」の意味のいが、はっきり分かるようになれば、ヨウダとラシイについては合格と言えます。100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问 www.100test.com